



2023 年度
第 46 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？

週 3 回、1 時間ずつ
体力を固めると
認知症の危険性
「ぷつつり」



シン・ユビン
ファン・ソンウ
を夢見て退路なく
韓国スポーツの悲劇

엘리트 운동 경기 이윤의 어려움

| | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|--|--|
| 경기 수입 경기 수입 경기 수입 | 경기 1등 성적 획득 집중 훈련 포기 중학교 졸업 직후 농구용 목가래와 연인 약임을 지우 | 선수로서 성공 가능성 높고 선의 고등학교 졸업 직후 대구 외곽 지세 값어치 10년 동안 투자해, 20년 환급받아야 하는 | 운동 선수로서 미래 직업 대학 재학 중 집착과 끈기만으로는 것만 해봐서 사회성 부족 | 선수로서 성공 가능성 낮음 중학교 3학년 운동선수가 아니 중학교 재학중이었 못 | 운동 선수의 삶에 회의 느끼기 중학교 3학년 운동선수가 아니 중학교 재학중이었 못 |
|-------------------------|---|---|---|--|--|

정서민 21세, 박연희 20세, 김성민 20세, 남규민 20세, 정민아 20세

仁川小学生
水泳大会で
16 人が一斉失格に
「はまる」



卒業後プロ球団で
6 年耐えた野球選手は
7.8%に過ぎない
…「針穴人生」



テニス
世界 1 位の
ウィリアムズが
全米女性殿堂入り



01 東亜日報 2023. 11. 20

週 3 回、1 時間ずつ体力を鍛えると認知症の危険性「ぷっつり」



文化体育観光部傘下の国民体育振興公団は今年初めて「国民体力 100 体力 UP、認知症 DOWN」運動プログラムを実施した。2023 年基準、国内の 65 歳以上の高齢者人口約 950 万人のうち 10%を超える約 100 万人が認知症患者であることを考慮し、認知症予防運動プログラムを開発し普及するために進めたプロジェクトだ。

国民体力 100 は国民の体力および健康増進のために体力を科学的方法で測定・評価した後、運動相談および処方をする対国民無償スポーツ福祉サービスだ。韓国スポーツ政策科学院と亜洲大学病院が協業して 20 週間運動プログラムを実施した結果、参加者の良い評価とともに認知症関連数値も改善された。国民体力 100 ソウル松坡体力認証センターで 65 歳以上の男女老人 57 人を運動群と非運動群に分けた後、運動群の場合、毎週 3 回毎回 60 分運動することで行われた。運動は準備運動と有酸素および筋肉運動、協応性運動、ブレイク運動、整理運動で構成された。興味誘発のために音楽を入れ、棒やバンドなどの器具も活用した。健康な生活のために世界保健機関(WHO)が勧告している「週 150 分以上の中強度運動実施」によるものだ。

運動軍参加者のクォン・オドンさん(74)は、「普段から運動を楽しんでいたが、このプログラムに参加して体重が 4 キロも減った。音楽に合わせて体を動かしてみると、1 時間があっという間に過ぎた」と話した。ヤン・ギョンスクさん(65)は「初めて来た時は片足を上げてまともに立つこともできなかったが、今は簡単に立てる」と話した。

総合テストの結果、運動群で下半身の筋力が 12.4%向上する(非運動群 5.9%減少)など、非運動群に比べて全般的な体力向上を見せた中、アルツハイマー病評価尺度である ADAS-cog 数値も運動前の 16.8 から 14.1 に落ちた。これは認知能力が 16.1%向上したもので、非運動群(14.6%)より高かった。ADAS-cog は認知能力評価方法で 30 を超えると認知症と判断する。

ソン・ホンソン科学院博士は「運動群では大脳前頭葉血管の相互連結性が強く現れたが、非運動群ではほとんどなかった。運動群が問題を解決するための情報処理過程で脳を効果的に使用したという意味」と説明した。運動を 3 ヶ月以上すれば、脳の毛細血管が 30%増加する。運動で生成された神経伝達物質の影響で新たに形成された神経細胞に血液を供給するためだ。新しい神経細胞は刺激がなければ消滅するが、運動は良い刺激剤になる。ソン博士は「今回の研究結果は高齢者が長期間運動をすれば身体健康だけでなく脳健康にも肯定的な影響を及ぼし認知症を予防できることを示唆する」と述べた。

出典：<https://www.donga.com/news/Sports/article/all/20231120/122255116/1>

02 韓国日報 2023. 11. 14

シン・ユビン、ファン・ソンウを夢見て退路なく… 韓国スポーツの悲劇

엘리트 운동 포기 이유와 어려움

| | | | | | |
|--------------|----------------------|---------------------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 포기 이유 | 전고 1등 성적 학업 집중 위해 포기 | 야구 선수로서 성공 가능성 낮다고 생각 | 운동 선수로서 미래 막연 | 축구 선수로 성공 가능성 낮아 | 운동 선수의 삶에 회의 느껴 |
| 포기 시점 | 중학교 졸업 직후 | 고등학교 졸업 직후 | 대학 재학 중 | 중학교 3학년 | 중학교 3학년 |
| 진로 전환 이후 어려움 | 농구를 포기해야 했던 아쉬움 지속 | 야구 오랜 지식 없어 10년 동안 노력해도, 직장업체 비정규직 전환 | 감독과 코치가 시키는 것만 해와서 사회성 부족 | 책임에 맞는 것조차 힘들어 PC방 전환하며 방향 | 운동만 하다 보니 중학교 때까지 영어 못 읽어 |



#1 今年、空軍士官学校を卒業して将校に任官したパン・ソヨンさん（23）は、中学校までバスケットボール選手として活躍した。10歳の時、クラブで趣味でバスケットボールを始めた彼女は、並外れた才能のおかげで各種大会で賞を総なめした。自然に「選手になりたい」という夢ができた。問題はパンさんが勉強も全校1位だったという点だ。韓国では運動部に入った瞬間、運動にだけ命をかけなければならない、親は快く娘の夢を支持することができなかった。パンさんは「バスケットボール部に行っても今のように運動と勉強を並行する」と約束した後、バスケットボール名門のソウル淑明女子中学校に転校することができた。

覚悟はしたが、バスケットボール部での生活は大変だった。授業を受け、訓練する「昼耕夜読」生活が繰り返された。それでもバスケットボールは楽しかったし、成績も良かった。しかし、幸せは長続きしなかった。高校進学を控えてバスケットボールと勉強のどちらかを選ばなければならなかった。韓国の高校バスケットボール部は練習量が多く、勉強する暇を与えなかった。パンさんは未来について悩むしかなかった。結局、バスケットボールに「オールイン」する代わりに辞める道を選んだ。

#2 「お父さん、バスケットボールをしっかりとってみたい」3年前、会社員のチョン某氏（56）に、中3の息子は「バスケットボール部に入ってプロを目指してやってみたい」と話した。息子は幼少年バスケットボール教室の時から「なかなかの選手よりでした」という評価を受けた。バスケットボール界に顔が広いチョン氏は前・現職プロ選手に実力を見てほしいと言った。いずれも「プロに行ける素材」と言った。名門高校で「スカウトしたい」という提案もしてきた。だが、チョン氏は息子と相談の末断った。「プロに行くとしても30なら出なければならぬのに、以後の人生が描かれなかった」と話した。学業をやめてバスケットボールだけにこだわるには選手生命は短く、人生は長かった。

2000年シドニー五輪を控え、中学2年生水泳代表のチャン・ヒジン（37）が永久除名処分を受けた。

「選手村で合宿はするので、学校で7時間目の授業まで受けさせてほしい」と要求したのが理由だった。要求が受け入れられなかったため、チャン・ヒジンは選手村を離れ、大韓水泳連盟は彼女を懲戒した。紆余曲折の末にオリンピックに出場はしたが、翌年アメリカに発った。これを契機に「運動と勉強を並行するシステムを作らなければならない」という声があふれた。チャン氏は現在、米国で弁護士として働いている。

23年経ったが、変わったことはない。依然として学生選手たちは「運動か勉強か」選択を迫られる。運動を選んだ彼らは、幼い頃から針の穴のようなプロ舞台だけを眺めながら勉強をあきらめる。このように一筋の人生を歩んで運動をやめる大多数の選手たちは、学校と社会に適応できないまま彷徨う。一人っ子の人生貸借対照表をチェックする最近の親たちは、「ただでさえ」運動部に子供を送ろうとしない。ほとんどすべての種目が学生選手の「求人難」に直面した背景だ。

韓国日報は学校の運動部活動をしたりスカウトの提案を受けたが、結局選手生活を途中であきらめた当事者と保護者 11 人に深層インタビューした。彼らは「韓国のように若い選手を『運動する機械』のようにする構造では選手層が厚くなりにくい」と話した。

選手の前に学生、なんでダメなんだろう？

韓国はなぜ日本のように運動と学業を並行できないのか。システムがそのように設計されているからだ。体育特技者制度によって、学生選手は成績と関係なく運動さえうまくできれば名門大学に入ることができる。2016年「チョン・ユラ事態」以後、最低学力制などが導入されたが、依然として体育特技者入試で最も重要な要素は「全国大会ベスト8以上」のような記録だ。幼い頃から上級学校進学に必要な成績を出すために訓練量が多くならざるを得ない構造だ。

韓国スポーツ開発院の「韓国小中高校生選手訓練時間国内外実態調査」（2014年）によると、小学校のサッカー選手は1週間平均19時間、中学生は22時間、高校生は28時間訓練した。一方、ドイツは小学生8時間、中学生12時間、高校生14時間に過ぎなかった。国家人権委員会の2019年の調査でも高校選手の55.9%が「一日平均4時間以上運動する」と答えた。

ソウルのある中学校サッカー部監督は「大学入試に必要な成績を出すためにはサッカー名門高校に進学しなければならず、そのため指導者も短期間で成績を出すために若い選手を絞り出すしかない」と吐露した。元サッカー選手で京畿道光文高校サッカー部担当教師だった李ヒョンウ（37）教師は、「スペイン、英国など欧州ユースサッカー選手たちは1日1~2時間程度練習する」とし、「韓国は夜明け、午後、夜間まで終日サッカーをさせるので、学業を疎かにせざるを得ない」と話した。

運動で食べていくのは10%にもならない

運動だけに専念しても、皆が食べていけるなら問題ない。しかし、現実はそうではない。杭州アジア大会で金メダルを取ったシン・ユビン（女子卓球）やファン・ソンウ（男子水泳）のようになる可能性は0.1%にも満たない。

大韓体育会によると、野球、サッカーなど71種目に学校運動部選手として登録された小・中・高校生および大学生は8万1000人余りだ。しかし、野球・サッカー・バスケットボール・バレーボールの4大種目のプロ選手は2,000人余りに過ぎない。自治体など実業チームの選手（約7800人）まで合わせても、職業選手は1万人に満たない。学生選手10人のうち9人は、自意であれ他意であれ、ある時点で運動をやめなければならないという意味だ。

種目別に見れば凄惨な現実がより確実に見える。韓国日報が国会文化体育観光委員会所属のイ・ヨン国民の力議員室を通じて入手した韓国野球委員会(KBO)資料によると、2017年プロ野球ドラフト参加者964人のうち、現在まで野球をしている選手は7.8%(76人)に過ぎなかった。同年、女子プロバスケットボールドラフトに参加した24人のうち、依然としてプロでプレーする割合はわずか8.3%(2人)だった。男女バレーボールも2017年ドラフト参加者のうち、それぞれ25.5%と27.5%だけがコートに残っていた。選手出身の学生が途中で運動をやめて感じる漠然とした気持ちは想像以上だ。テコンドー選手出身のチョン某さん(29)は、「11歳の時から合宿しながら運動ばかりしていたが、中3の時に初めてペンを握った。英語は簡単な単語さえまともに読むことができなかった」とし「運動だけができるバカ同然だった」と話した。元サッカー選手のナム・ギュビンさん(21)は、「9歳の時からサッカーばかりしていたが、中学3年生の時に勉強しようとする機に座っていることさえ大変で、文字も読めなかった。毎日ネットカフェを転々としながら彷徨った」と話した。

幼い時に運動をやめた選手は、それでも事情がいい。高校卒業とともに野球をやめたペク・ジンヨンさん（34）は、何の準備もなく社会に出た。野球以外には技術も知識もなかった。ペク氏は20代の間ずっとトラック製造業者と鉄鋼業者などで非正規職として働き、30歳になってようやくガラス製造業者の正規職に定着した。彼は「会社教育から英語で進行されるので本当に大変だった」と話した。大学時代に野球をやめたコ・ソンヨンさん（30）も、「運動をやめてチキン屋で働いているとき、社長が『どうしてぼんやり立っているのか』と問い詰めた。野球部で監督・コーチに言われたことだけをしながら生きてきたため、社会性が足りなかった」と打ち明けた。

大韓体育会が2019年に実施した引退運動選手実態調査によると、運動選手の平均引退年齢は23.6歳、引退後の無職比率は41.9%に達した。苦勞して職場を探しても64.6%は非正規職だった。稼ぎが月200万ウォン以下のケースも半分以上（51.6%）だった。

「チョン・ユラ事態」前に戻る学校運動部

学習権保障の努力がなかったわけではない。2016年、チョン・ユラ氏の梨花女子大学不正入学事件を契機に体育特技者入試に内申成績などが反映された。大会と訓練に参加する学生選手のために欠席を出席と認定する「出席認定日数」も昨年から中学校12日、高校25日に大幅に縮小された。すると指導者と保護者たちは「医大に行く学生が体力試験を受けるのか」、「大学に行くには大会に出なければならないのにどうしろというのか」と反発した。結局、認定日数は中学校35日、高校50日に拡大された。体育特技者制度を維持したまま学習権を強化しようとした結果、衝突が生じたわけだ。

にもかかわらず、運動をやめた後、挫折感や漠然とした気持ち、不安感などを感じた元選手たちは、学習権を保障するための努力を続けなければならないと話す。高校1年生の時にサッカーを辞めたユン・ジンミンさん（20）は、「できることがないので、怖い気持ちでサッカー部にずっとくっついている後輩が多い」とし、「学生たちに選択の幅を広げるためにも勉強が必要だ」と話した。高校2年生の夏にサッカー部を出たソ・ハヌルさん（23）も「運動をやめた生徒たちに体系的に第2の進路を模索できるシステムが必要だ」と話した。

運動部に閉じ込められている学生たちに交友関係、体験学習、修学旅行などの「日常」を返さなければならないという指摘もある。元バスケットボール選手のイム・ヨンソク忠北大学教授（44）は、「勉強ができるかどうかの問題ではなく、学生たちが運動部という狭い社会で指導者と先輩・後輩だけに接し、数年間孤立したまま生きていくというのが問題だ」とし、「運動部では問題にならなかった言語と行動が社会に出れば、一から十まですべて問題になり、社会適応を難しくする」と話した。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2023110816450000613?did=NA>

03 聯合ニュース 2023.11.20

仁川小学生水泳大会で16人が一斉失格に「はまる」



仁川市教育庁が主管した小学生水泳大会で不十分な競技運営で選手たちが失格処理されたという主張が出て雑音が起きている。

20日、仁川市教育庁などによると、11～12日、仁川文鶴パーク・テファンプルで開催された第7回仁川教育監杯小学生水泳大会で選手16人が不当に失格処理されたという苦情が受け付けられた。

議論を呼んだ競技は大会2日目に行われた男子初等部リレー200m種目だった。全10チームが1・2組に分けて試合を行った後、記録順に最終順位が発表された。

この時、記録上3～6位を占めた4チームの選手16人が失格判定を受けた。理由は、2番と4番の選手が大会規定を破って水の外からダイビングで出発したということだった。

実際、市教育庁が大会前に発表した競技規則には、200mリレーの2番と4番選手は安全事故予防のために必ず水中から出発しなければならないという内容が盛り込まれた。

しかし、一部の保護者は、「審判陣が試合当時、選手たちにどこでプレーするか尋ねたり、スタート地点から始めてもいい」と話すなど、混乱を招いたと主張した。

また、1・2組の試合が全て終わって最終結果を電光掲示板に発表するまで何の問題もなかったが、突然判定が変わったとし、試合運営方式に不満を爆発させた。

ある保護者は「審判の誤った出発指示で不当な失格を受けた」とし、「1年間汗を流した学生選手たちの名誉を考えてほしい」と要求した。

これに対し仁川市水泳連盟側は「当時10チーム中6チームは規定通り試合を行い、審判たちも学生たちに学んだ通りにしろと言っただけ」とし「競技規則を熟知するのは基本的に選手の責任」と話した。

ただし「試合進行が円滑でなかった点は謝罪申し上げる」として「市教育庁と協議し失格処理を無効にする方案を検討する」と明らかにした。

今回の大会には仁川初等学校183校で1430人が自由形・バタフライ・背泳ぎ・平泳ぎ・リレーなど5種目に参加し、仁川市体育会と仁川市水泳連盟1級審判の支援を受けた。

市教育庁関係者は「仁川市水泳連盟に公文書を送り事実関係を確認している」とし、「次の大会の時はこのような論難が繰り返されないよう改善方案を用意する」と話した。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231117117800065?input=1195m>

04 韓国日報 2023.11.14

卒業後プロ球団で6年耐えた野球選手は7.8%に過ぎない……「針穴人生」



スポーツ選手なら誰でも「星」を夢見る。特に、プロリーグがある種目は自由契約(FA)で大金を稼ぐ選手たちが注目を集めている。しかし、大半はプロ入りさえできなかつたり、入団しても5、6年は持ちこたえられないほど現実は厳しい。

韓国日報が新人ドラフト(選手指名選抜)制度のあるプロスポーツである野球、バスケットボール、バレーボール選手生命を追跡した結果、プロ入りして6年以上生き残る割合が一部種目の場合、10%にも満たないことが確認された。

野球、卒業後6年間のプロ生存率10%未満

選手として生存率が最も低い種目は、国内最高の人気スポーツである野球だった。大韓体育会が13日、国会文化体育委員会所属のイ・ヨン国民の力議員室に提出した資料によると、2017年プロ野球ドラフトに

は 964 人が参加申込書を出した。このうち 10 のプロ球団から選ばれた選手は 110 人だった。6 年経った今、何人がグラウンドに残っているのだろうか。依然として現役登録された選手は 76 人だけだった。ドラフト参加者のうちわずか 7.8% だけが生き残ったのだ。

他の種目も事情は大きく変わらなかった。女子バスケットボールは 2017 年ドラフトの時に 24 人が参加したが、当時 5 球団の指名を受けた選手は計 14 人だった。このうち、今年までコートでプレーしている選手は 2 人だけだ。ドラフト参加者のうち 8.3% だけが生存したわけだ。

バレーボールは生存率が少し高い。男子は 2017 年 43 人の学生選手がドラフトに参加して 25 人が指名され、このうち 11 人 (25.5%) が現役でプレーしている。女子は 40 人のドラフト参加者のうち 16 人が指名されたが、現在までプレーしている選手は 11 人 (27.5%) だ。

プロ指名されなかったら「生きる道が分からない」

短いプロ舞台を踏んだことのある選手は事情が良い方だ。小・中・高校と大学で運動ばかりしていた選手のほとんどは、プロ選手になる機会さえ得られない。2017 年当時、高校と大学の野球部所属の卒業予定者は計 978 人だったが、このうち 11.2% (110 人) だけがプロ球団の指名を受けた。

男子バスケットボール (15.9%) と女子バスケットボール (23.7%)、男子バレーボール (18.3%) と女子バレーボール (24.6%) もプロ球団の選択を受ける確率は 25% を下回った。韓国では日本のように社会人チームや実業リーグがほとんどないため、プロ指名を受けなければ運動選手としての彼らの経歴は終わると見なければならぬ。

日本は社会人野球チームがあまりにも多いため、プロ指名を受けなくても大器晩成が可能だ。大リーグで通算 123 勝記録まで達成した野茂英雄も高校卒業後、プロ指名を受けることができず、「新日鉄堺」という企業に入って会社生活と野球を並行して時を待つ 1990 年、プロ球団に入団した。その後、日本野球を平定した後、米国に渡って大きな活躍をした。

韓国でも学生選手たちが「針の穴」を通過できない場合、他の人生を生きられるよう学習権と進路探索機会を広げなければならないという声が持続的に出てきているが、改善されていない。始興長谷高校のイ・ヒョヌ教師は「引退時点が早くても遅くても、すべての運動選手は進路転換を経験することになる」とし、「学生選手たちが学校授業を忠実に受けてこそ進路に対する悩みもでき、人生 2 幕を準備することができる」と話した。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2023111310340005798?did=NA>

05 聯合ニュース 2023.11.18

テニス世界 1 位のウィリアムズが全米女性殿堂入り



引退した「テニス伝説」セリーナ・ウィリアムズ (米国) が米国女性名誉の殿堂入りを果たす。

AP 通信は 18 日、「ウィリアムズと米国人権活動家のルビー・ブリッジスが 2024 年、米国女性名誉の殿堂に献額される」と報道した。

2024 年、米国ナショナル女性名誉の殿堂には計 10 人が献額され、このうちウィリアムズとブリッジスを除いた 8 人は今年 3 月、献額対象者に先に確定した経緯がある。

米国女性名誉の殿堂は最近、2024年の献額式の日付と場所を変更し、ウィリアムズとブリッジスを献額対象者に追加した。

1981年生まれのウィリアムズはテニスメジャー大会シングルスで23回優勝し、計319週間世界1位を維持した。

2017年出産後にコートに復帰、2018年と2019年にメジャー大会シングルスで計4回準優勝した。

今月初めにはスポーツ選手としては初めて、米国ファッションデザイナー協会から与えられるファッションアイコン賞を受賞した。

1973年に初めて名誉の殿堂入り者を選抜した米国女性名誉の殿堂は、これまで300人を超える献額対象者を輩出した。

スポーツ選手はウィリアムズまで計14人が名を連ねた。

最近の運動選手としては2021年、米サッカー国家代表出身のミア・ハムが米国女性名誉の殿堂に献額された。

献額式は2024年3月、米ニューヨークで開かれる。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231118036400007?input=1195m>

06 週間スポーツニュース

運動するのも忙しいのに…光州市体育会の人権調査の回答は3%にとどまり

<https://www.youtube.com/watch?v=1a33MiOujMg>

スポーツスタッキング、「両手で行う屋内スポーツ」世界大会開幕

<https://www.jeollailbo.com/news/articleView.html?idxno=711707>

「サイバー賭博で諦めた『野球選手』の夢、また見つけたいです」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231115168300530?input=1195m>

走高跳国家代表のウ・サンヒョク選手、母校の松村中学校で才能寄付

<https://www.chungnamilbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=743766>

韓国体育学会、韓国生涯スポーツコーチング協会と業務協約

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231118038700007?input=1195m>

「6年124億ウォン契約」オ・ジファンがFA申請した理由は？

<https://www.hani.co.kr/arti/sports/baseball/1116864.html>

「スポーツマーケティングチームを新設し、転地トレーニング・試合誘致すべきだ」

<http://www.gnmaeil.com/news/articleView.html?idxno=530059>

韓国スポーツ政策科学院が 24 日、スポーツ産業グローバルカンファレンスを開催する

https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202311190250003&sec_id=530101&pt=nv

「G スポーツクラブの活性化…」 エリートと生活体育の連結を」

<https://www.incheonilbo.com/news/articleView.html?idxno=1221425>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>